

認知症の人と家族の会愛媛支部の中予地区「つどい」は毎月第2月曜日午後1時～3時、場所は松山市末町甲9-1「愛媛県在宅介護研修センター」で行っています。他にも東予地区4カ所、南予地区で2カ所あります。電話相談も月一金午前10時から午後4時でしています。電話番号は、089-923-3760です。

認知症と家族の会のつどいに関しては、上記相談電話にお問い合わせください。



認知症疾患医療センターの活動

砥部病院認知症疾患医療センターでは、当院西隣介護付き有料老人ホーム To-be 1階「タヤけこやけ」で毎週金曜日午後1時半から2時半認知症カフェ「オレンジカフェ」を開催しています。第1金曜日は、ウクレレカフェ、第4金曜日は、家族のつどいをしています。第2水曜日に同じ場所、同じ時間で、若年性認知症の方対象で当事者カフェ「おれんじドア えひめ（べにまどんな）」を開催しています。恐れ入りますが、利用希望時はお電話をください。利用ご希望がない折は閉店しています。令和5年10月15日日曜日には、認知症の人と家族の会愛媛県支部の総会があります。

令和5年8月は、4日に第1回中予地域認知症疾患保健医療福祉連携協議会を行いました。認知症の人と家族の会愛媛県支部の総会に、中城有喜センター長が、講演をします。



さて今回も2月16日中城有喜センター長が講演した HITO 病院にて、IHG みかんの会主催「認知症になっても住みやすいまち、地域で寄り添うこと」参加者の方からの質問に対する中城センター長の回答を紹介します。



Q7. 認知症は若くしてもなりますか？

今 50 歳、いつ頃からなる方が多いですか？

A7. 65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」と言います。現在若年性認知症は3万5,700人、人口10万人当たり50.9人と推計されています。発症平均年齢は50歳前後です。はたらき盛りで発症するため、高齢で発症する認知症とは違ったサポートが必要になります。愛媛県では若年性認知症コーディネーターを設置し、支援しています。次ページに若年性認知症コーディネーターのパンフレットを掲載しています。

では来月も Q&A ご紹介します。





若年性認知症とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の神経が減少し、覚えられなくなったり、思考力や判断力が低下したり、時間や場所、人が分からなくなったりするために、生活に支障がでてくる病気です。

認知症は、高齢者の7人に1人が発症していますが、65歳未満で発症した場合は「若年性認知症」と呼び、18～64歳ではおよそ2千人に1人の方が発症します。

若年性認知症は、働き盛りで、まさに社会や家庭で重要な役割を担っている時期に発症するため、本人はもちろんその家族にも大きな影響を及ぼします。

こんなことにお困りではありませんか？

学費！
ローンの返済!!
どうしよう
介護が大変だ

認知症かもしれない
誰に相談、どこを受診
すればいいの？

介護の負担が
大きい

働きたい!
何かできることは
ないか?!

診断を受け、
薬はもっているが、
ほかに何かないの?!

居場所が
欲しい

ぜひ

若年性認知症支援コーディネーターにご相談ください。

若年性認知症支援コーディネーターとは？

65歳未満の現役世代に発症する若年性認知症の人やその家族、若年性認知症の人を雇用する企業等から各種相談を受け、関係機関等との連携を通じて総合的な支援を行います。業種では医師・看護師・主任介護支援専門員等の資格を有し、若年性認知症支援の経験を有する若年性認知症支援コーディネーターが相談に応じます。専門機関（地域包括支援センターや医療機関等の支援機関）からの相談については、相互に連携し、必要な助言を行います。

若年性認知症支援コーディネーターの業務

- ① 個別相談（若年性認知症の人やその家族、企業等からの相談）
- ② 個別支援（就労支援や社会保障制度、福祉サービス等の紹介や調整）
- ③ 関係機関との連携
- ④ 若年性認知症についての理解促進
- ⑤ 人材育成

この事業は
愛媛県から委託を受け
社会福祉法人慈光会が
実施しています。

まずはお電話またはメールにてご相談ください。

【相談受付】
受付時間 / 月曜日～金曜日 10時～15時（相談受付）※土・日・祝祭日（22時～13時）※夜間
受付場所 / 高齢者総合福祉施設 ていれま荘（松山市水元町405番地1）

TEL 070-3791-0342
Email jikoukai@eos.ocn.ne.jp

砥部病院面会について

相談員に面会予約・ご相談をお願い致します。
検温、感染対策の上、ご面会ください。感染状況や患者様の体調により、突然ご面会をお断りすることもございます。ご了承ください。
みなさまもどうぞ体調にご留意いただき、ご協力をお願い致します。



高齢者こころのケアセンター（認知症病棟）の近況



8月はセンター長が、三津厳島神社で、大石涼さんの絵を、また愛媛県美術館で、石村嘉成さんの絵を観ました。大石さんの絵は、外来心療内科前に、石村さんの絵は、センター玄関に展示しています。お二人とも、発達の障がいで、幼い頃から療育を受けて、絵の才能を開花させた方で、

絵を観た方に、「元気が出る」と好評です。10月には、秋祭りや運動会がある予定です。



くまのつぶやき



玄関前に花壇があります。暑さにも耐えて、玄関を涼しく彩ってくれています。

砥部病院高齢者こころのケアセンター相談室（文責 武田）
相談員：青木（176）・中平（512）・武田（516）
お気づきの点がありましたら、ご連絡ください

